

福島工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	ビジネス英語入門
科目基礎情報					
科目番号	0086		科目区分	専門 / 選択	
授業形態	講義・演習		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	コミュニケーション情報学科 (H31年度開講分まで)		対象学年	4	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	David Grant, Jane Hudson & John Hughes (2017) "Business result - Pre-intermediate student's book" (second edition). Oxford, OX: Oxford University Press.				
担当教員	ニムフービン				
到達目標					
ビジネス現場において必要な英語表現への理解を深めながら、必要なコミュニケーション能力を総合的に向上させる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	各授業項目の内容を理解し、応用できる。		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。
評価項目2					
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	英語の読解力、リスニング、スピーキングと、ライティングを通して、英語でのビジネス能力とコミュニケーション術を学ぶ。				
授業の進め方・方法	各期に期末試験を実施しない。 Reading test: 25%, Writing test: 25%, Speaking test: 25%, Listening test: 25%; 60点以上を合格とする。				
注意点	毎回、次回の少なくとも3ページの課題やリスニングのトランスクリプトを数回読んで、辞書で知らない単語を調べておくこと。試験・小テストにはTOEIC対策の問題等が含まれる。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Introduction	Class structure and evaluation	
		2週	Unit 1: Companies	Grammatical point: Present simple	
		3週	Unit 1: Companies	Application: Company introduction	
		4週	Unit 2: Contacts	Grammatical point: Present continuous	
		5週	Unit 2: Contacts	Application: Self-introduction	
		6週	Unit 3: Products & services	Grammatical focus: Past simple	
		7週	Unit 3: Products & services	Practice: Product introduction	
		8週	Unit 6: Employment	Grammatical point: Present perfect 1	
	2ndQ	9週	Unit 6: Employment	Practice: Employee types	
		10週	Unit 12: Performace	Grammatical point: Present perfect 2	
		11週	Unit 12: Performace	Practice: Manager types	
		12週	Unit 13: Future trends	Grammatical point: Future predictions	
		13週	Unit 13: Future trends	Practice: Work types	
		14週	Mini tests		
		15週	Conclusion		
		16週			
後期	3rdQ	1週	Introduction	Review of previous semester	
		2週	Unit 5: Customer service	Grammatical point: Comparisons	
		3週	Unit 5: Customer service	Practice: Service quality in Japan	
		4週	Unit 8: Orders	Grammatical point: Passive	
		5週	Unit 8: Orders	Practice: Buying on Amazon US	
		6週	Unit 10: Environment	Grammatical point: First conditional	
		7週	Unit 10: Environment	Practice: Environmental issues	
		8週	Unit 14: Time	Grammatical point: Second conditional	
	4thQ	9週	Unit 14: Time	Practice: Time management	
		10週	Unit 9: Selling	Grammatical point: Modal verbs 1	
		11週	Unit 9: Selling	Practice: Name card project	
		12週	Unit 15: Training	Grammatical point: Modal verbs 2	
		13週	Unit 15: Training	Practice: Business education	
		14週	Mini tests		
		15週	Conclusion		
		16週			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識 聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	

			明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
			中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	
			中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	
		英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
			説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
			実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	3	
		英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3	
			英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3	
			英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	3	
			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3	
			関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	3	
			関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3	
			関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	3	
			英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	3	
			実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3	

評価割合		
	Mini test	合計
総合評価割合	100	100
Listening	25	25
Reading	25	25
Speaking	25	25
Writing	25	25